

農協だより

JACK&JILL



●表紙／酪農実習生受入協議会 キャンプ交流会

目 次 JA トピックス	2
地域の出来事	10
女性部通信	14
営農ホットライン	15
J A グループ通信	16
J A インフォメーション	17
みんなの広場・編集後記	18

2019

9

No.22



←JA釧路太田オフィシャルウェブサイト
www.ja-kushirooota.or.jp/

ja 釧路太田



釧路太田農業協同組合

■発行：厚岸郡厚岸町太田5の通り19番地1 TEL.0153-52-7151

■発行日：令和元年9月1日 ■編集：金融課 ■印刷所：(有)厚岸印刷



酪農実習生受入協議会

キャンプ交流会

令和元年7月25日(木)～26日(金)の一泊二日で十勝エコロジーパークオートキャンプ場にて青年部員の協力のもと盛大にキャンプ交流会を開催致しました。

実習生も少ない中で参加人数に不安もありましたが、青年部員や実習生、事務局を含めて10名の方が参加する事ができました。

1日目は非常に天気に恵まれた中、十勝ヌックガーデンに行き、約4haの四季折々を感じる広大な手造りの和洋風の庭園を遊歩道に沿い散策。庭園内にはフクロウやハリネズミ等の小動物園、スップブク橋、水車、乗馬体験もあり、池にはニジマス等も悠々と泳いでいました。

昼食には、レストランで十勝産黒毛和牛のサイコロステーキ定食を美味しく頂きました。

また、敷地内には、同経営の株十勝畜産貿易や十勝ライヴストックも隣接しており、酪農環境資材や受精卵、牛群管理システム（ファームノート）、搾乳牛舎や、人參使用のビタミン飼料等の研修及び視察も致しました。

その後、十勝川温泉方面に移動し、アクアパークゴルフ場にて一時間ほどチーム対抗でパーカゴルフを楽しんだのち、十勝川温泉第一ホテルにて、日帰り入浴に立ち寄り、キャンプ場にチエックインしました。（途中、夕立ちにて激しい雨の洗礼を受けました。笑）

懇親会はコテージ前のバーベキューhausにて焼肉等を食べながら話も盛り上がり、その後も宿泊コテージに移り、ビールやジュースを片手に、プライベートや仕事話をしながら、笑い声が絶えない夜が更けていきました。



2日目は、朝カレーやみんなでスイカ割りをしながら、美味しい朝食をとり、早い時間での移動となりました。

その後、10人乗りの手漕ぎカヌー型ボートなるエボート体験にため、川下りスタイルに着替え、帶広川の2キロのコースをボートに乗つてゆっくりと散策しながら、川の流れやパドルの水切り音に耳を傾け、野鳥の鳴き声等を聞きながら、自然を満喫する事ができました。

2日間とも晴天に恵まれた中で、移動距離も長かったものの、それを感じる事なく楽しく有意義な時間を過ごし、実習生や青年部員にとてもリフレッシュになつたのではないかと思いまます。

このような行事が、地域の皆さんとの協力のもと開催され、農家と実習生の交流や観光を通じ、北海道での良き思い出になるとともに、明日からの活力となる交流会を今後も続けていきたいと思います。事務局としては、このような交流から、素敵なカップルが誕生して、ますます地域酪農を盛り上げていってほしいと思います（願い）。

酪農体験

7/26
7/31
坂本 美桜さん(埼玉県高校生)
高見澤花梨さん(埼玉県高校生)
受入れ先 小野寺孝一牧場



当JAにおいて、3組4名の酪農体験(ファームステイ)の受入れを致しました。

当JAの酪農体験については、「酪農に関心を持つ人材との交流による長期的な人材獲得への取組み」として、交通費の全額相当支援など体制整備を行ないながら、農業人フェア等の就農イベントにてPRをしておりました。

それぞれ皆さんは酪農に関心があり学校の夏休みを利用しての参加となりましたが、皆さんはやる気十分で、到着した初日から牛舎に向かい体験をして頂きました。

期間中は、牧場見学、哺育センター見学、市場見学、町内観光など有意義な時間となり、酪農をはじめ、あっけし極まるくや海の幸など地域の魅力について十分なPRとなりました。

猛暑日が続いたため、皆さんのがイメージする「涼しい北海道」とはなりませんでしたが、「厚岸の味覚」「景色」「星空」「野生動物」など、私たちにとっては当たり前の事ですが皆さんにとって新鮮だったそうです。

将来の夢を聞くと、坂本さんはドックトレーナー、高見澤さんは調理師、加部さんは医者を目指して勉強中の事ですが、黒田さんについては酪農学園大学への進学を希望し受験勉強中の事でした。

最後には「また厚岸町に来たい」「酪農への関心が深まった」といった嬉しい声を聞くことができ、担当としては厚岸の酪農に関与できる道に進んで頂きたいと期待したところであります。

今回、受入れを頂いた小野寺牧場、原田牧場、米澤牧場、兵頭牧場の皆様には、期間中の宿泊や食事をはじめ、管内観光など快く受け入れにご協力を頂きありがとうございました。

今回は大学生に限定した相談会であり、ご来場を頂いた皆さんは「北海道酪農」への関心度が高いため面談も熱くなり、来場者が絶えることなく終了時間を延長するほど充実した時間となりました。

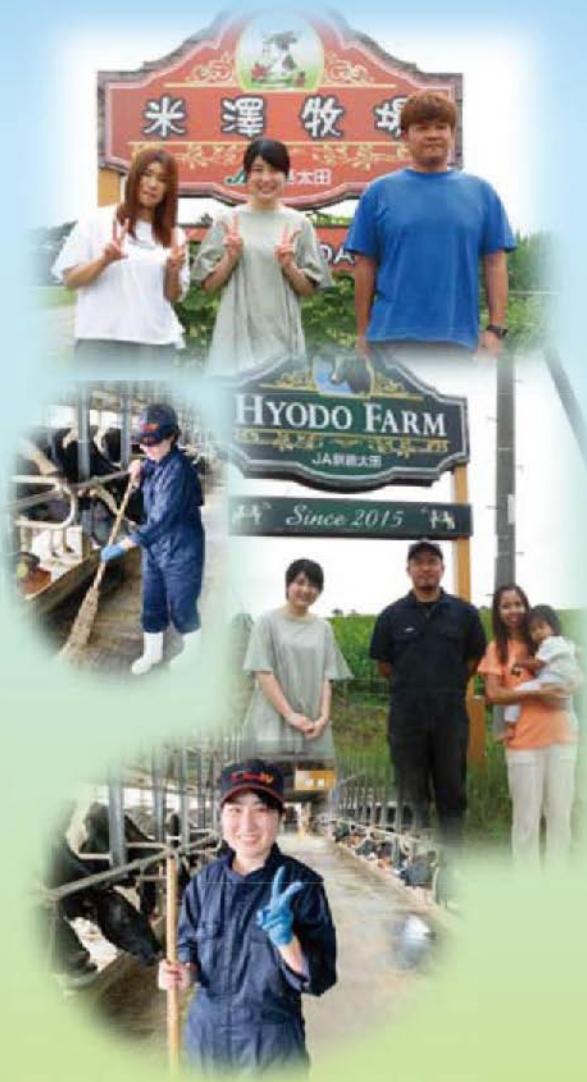
酪農体験に 관심がある方も多く、今後、当地区での酪農体験を通じて「酪農」「厚岸町」の魅力についてPRを図るとともに当地区への定着を期待するところであ

Welcome
デイリー運動
帯広畜産大学
就農個別相談会



8/1
～
8/7

加部明日香さん(福岡県大学生)
受入れ先 株米澤牧場
兵頭 剛牧場



7/30
～
8/5

黒田莉衣那さん(群馬県高校生)
受入れ先 原田仁司牧場



このようなイベントは就農希望者との唯一の接点であり、貴重なコミュニケーションの機会でありますので、今後も粘り強く、他の地区との差別化を図りながら、「新規就農者」「ヘルパー希望者」「実習・体験希望者」などの人材確保に取組んで行きたいと思います。

あれから1年

震災による災害に備えて！



町内を7地区に分けて、停電や断水などの発生時における災害に備えるため、事前に地区別災害対策会議を実施し、災害対策方針などの設定を進めてきました。

また、今年に入り、冬期間の断水時における河川からの取水のためのポンプ実証試験も各地で行ってきました。

しかし、昨年の震災によるブラックアウトはJAや農家所有の発電機の利用により、被害を最小限にとどめることができました。

しかしながら、被災地での断水などを教訓に、JAと厚岸町が「JA釧路太田減災対策検討会議」を立ち上げ、災害時だけではなく水管の破損などに対応した、牛の飲水確保に向け検討・調査を行ってきました。

令和元年7月23日には、電気だけではなく、1年間を通じ牛のライフラインを確保するため、冬期間の飲水を確保するために凍結の有無や除雪可能有無などについて、厚岸町が管轄する11本の河川を、対策会議メンバーにより調査が行われました。

各農家でも貯水に向けた取組みも行われているところもあります。

平成30年9月6日の北海道胆振東部地震の発生から、1年が経過しようとしておりますが、いつ起きるかわからない災害に向け、出来る限りの対策を講じられるよう、家族間で話し合い確認し合いましょう。いま一度発電機の接続確認・点検等も行いましょう。



乳牛の1日に必要な飲水量は60～170ℓ、搾乳機器の洗浄等には4トンの水が必要とのことであり、災害時にこれらの必要量を確保・供給することは非常に難しいことが想定される。しかしながら、牛の飲用水を近隣河川から確保することが、出来れば、被害も軽減することは明らかであり、そのために事前に万全の対策を検討しておくことは不可欠であります。



▶ 第5部未経産ミドルクラス1位

内柴牧場

「IBWマリアン ウイルサー」

第7部ジュニアショウマンシップ1位
橋本牧場

「サニーウエイ ラステイ ドアマン」



釧路ホルスタイン共進会

令和元年8月13日(火)に、釧路農協連主催による、釧路ホルスタイン共進会が、釧路市大楽毛にある同農協連共進会場で開催されました。

今年は管内6JAから78頭が出品され、16部門で管内の生産者が手掛けた乳用牛の体形や立ち姿、乳房の形などを、十勝家畜人工授精所(帯広)の児玉資源調査次長が審査員となり、順位を競い合いました。

当地区からは、内柴栄輔さんが第5部未経産ミドルクラス(16ヶ月～18ヶ月未満)に「IBWマリアン ウイルサー」と、橋本隆幸さんが第7部ジュニアショウマンシップ(7ヶ月～12ヶ月未満)に「サニーウエイ ラステイ ドアマン」の2頭が出品されました。

今回、各部門において42頭が入賞し、9月28～29日に胆振管内安平町で開催される北海道総合畜産共進会に出品することとなります。昨年は胆振東部地震の影響で延期となつてきました。

当組合の2頭は、未経産ミドルクラスでは1位、ジュニアショウマンシップでも1位となり、全道共進会への出場権を得ることができました。

忙しい酪農経営の中において、手塩にかけ乳牛改良に努められ、入賞されたことを祝福とともに、9月の全国共進会では、更なる高みを目指して、頑張っていただきたいと思います。

今回参加された関係者の皆さま、大変お疲れさまでした。

新人紹介

みなさん
よろしくお願ひします。



金融課共済係
高 杉 美 里
たか すぎ み さと
さと



宮農畜産課生産振興係
佐々本 奈津子
さ さ も と な つ こ
さと



宮農畜産課 酪農ヘルパー組合出向
上 平 凌
かみ たい りょう
さと

- ・出身地 銚路町
- ・趣味 体を動かすこと
- ・特技 バレー
- ・抱負

7月には研修が何日があり、その上で
もつと共済のことも農協のことも知つて
いきたいと強く思いました。今はまだ1
から教えてもらえばかりで、迷惑を掛け
ていますが、一口でも早く戦力になれる
よう、そしてたくさんの方から必要とさ
れる存在になれるよう努力していきます。
よろしくお願ひ致します。

- ・出身地 厚岸町
- ・趣味 旅行、登山
- ・特技 海外ドライブ
- ・抱負
(あと3か月限定!!)

初めてまして。宮農畜産課生産振興係に
配属になりました佐々木と申します。
日々、仕事を精一杯頑張りたいと思つ
ております。

一つ一つ着実に仕事を覚え、一つ一つ
の作業を確実にこなして、生産者の方、
消費者の皆様の、笑顔に繋げていきたい
です。

私は、生まれてからの約20年間この厚岸町
で育ち過ごしてきました。学校卒業を機に東
京の電気設備施工管理会社に就職し、主に駒
周辺のビルなどの建設工事に携わっておりま
した。その後、道内の製紙工場の改修工事や
発電所の建設工事に携わった後、この地元厚
岸町太田での就職を希望し、様々なご縁があ
つてこの度ヘルパー職員となりました。

酪農業界は未経験ではございますが、皆様
のお力になれるよう日々精進してまいります
ので、これからもよろしくお願ひ致します。

北海道の有名絵画、河村前組合長より寄贈

作品名 「晩秋の原野と日高山脈」 作者／坂本 直行 1963年作

坂本直行とは…

「なおゆき」と読むが、人々は親しみを込めて「ちょっこう」さんと呼んでいる。坂本龍馬の末裔である。反骨の農民画家として有名である。

直行は明治39年、釧路に生まれた。北海道大学農学部を卒業後、誘われて十勝の原野に入り開拓農民となった。その30年に及ぶ開拓者生活は想像を絶し、ついに離農。晩年は、画業に専念した。「六花亭」は、ワイトチョコをはじめとするお菓子類の包装紙に直行の花の絵を使っているのは有名である。平成4年には中札内村に坂本直行記念館が開設。現在は「六花の森」へ移転。昭和56年病に倒れ、75歳でその生涯を終えられた。



寄贈された絵画は、JA釧路太田の組合長室に飾らせていただきましたので、ぜひJAにお越しの際にご覧いただきたくご案内いたします。

河村前総合長より、6月吉日に絵画を寄贈いただきました。

購 買 課 通 | 信

あっけし 極みるく ソフトクリーム

定番 極みるくソフトクリーム

牛乳をふんだんに使用し
自然な甘さで後味さっぱり
定番のミルク味

週替り 極みるくチョコソフトクリーム

生乳とカカオの風味を活かし
甘さをひかえた
さらりとした口当たり

遇替り 極みるく珈琲ソフトクリーム

珈琲のほろ苦さが
生乳をひきたて
後味すっきり

9月 週替りメニュー予定表

Aコープくしろおおた

TEL 52-7154 營業時間／8:40~16:45

※機械の洗浄等により販売していない場合もあります
ので、お気軽にお問い合わせください。



釧路太田集落(中山間) 欧洲視察研修報告会を開催

令和元年8月1日(木)に厚岸町活性化施設らくとぴあにおいて、4月2日～13日の12日間で行われた海外視察研修について、集落協定者等を対象にした報告会が開催されました。

報告会では、今回の視察研修を企画した、釧路太田集落の齋藤委員長より挨拶を頂き始めました。

今回の視察は、ドイツ・デンマーク・オランダの自給飼料の栽培状況や乳牛のクロスブリードなどについて視察するため、各農場や農機具メーカー、牛乳などの市場調査も行つてきました。

視察に同行されたホクレン生産畜産部の岩瀬主任技師より、視察先の概要について説明いただき、今後の自給飼料の多様性などについても、問題提起をされました。

その後は、同行した石倉係長より、視察した牧場の詳細や乳用種（モンベリアード種）の飼養状況、ドイツやデンマークではスーパーの牛乳・乳製品の価格比較など、笑いも交えながらの報告をしてくれました。

次に、視察のひとつ目のテーマでもあつた乳牛のクロスブリーディングについて、ホクレン千葉県実証農場で取組を行つてある実証報告をホクレンの砂留係長より説明を頂き、ジエネティクス北海道の藤田所長からも根釧地区におけるクロスブリードの状況などについて説明を頂きました。



クローズアップ
地域の出来事



小野寺竜之介 氏



ジェネティクス北海道 藤田所長



石倉係長



斎藤委員長



木原智也 氏



河村公貴 氏



ホクレン 砂留係長



ホクレン生産畜産部 岩渕主任技師



質問をする徳田組合長



質問をする佐々木氏

最後に、今回の欧州視察研修に参加した3名の組合員（河村公貴氏・小野寺竜之介氏・木原智也氏）より、参加された感想や興味を持つたことなどについて報告してくれました。

参加者の中には、「多様な自給飼料栽培に向けこれから恨鉄地区の飼料生産をどう進めていくべきか。」や「クロスピブリードを進めていくためのメリットやデメリットはなにか。」など、数多くの質問も飛び出し、とても有意義な欧州視察研修報告会が開催されました。

ぜひ、視察研修で感じられたことを、自らの牧場において実践され、更なる発展に期することを願っています。

研修に参加された12名の皆さんお疲れさまでした。これからも更なる飛躍を期待しております。

なお、詳細の報告については、次号以降で紹介していきたいと考えております。乞うご期待を！

日本航空社員 大麦刈りツアー



ちょっと 寄り道！ 厚

岸産100%ウイスキー製造に協力するため、JAでは原料となる大麦を栽培しています。畑作経験もなく栽培にも苦慮しています。(笑)

先日は、ふれあい農園等に栽培している3haの大麦畑に、ドローンによる防除作業を試験的に実施しました。



日本航空の社員13名のほか、厚岸町、堅尾実業株、コンキリエ職員など総勢27名の方々が、ふれあい農園を訪れ、大麦畑で収穫体験を行いました。

前日通過した、台風10号の影響で畑がぬかるむ中、手作業で麦を収穫し、ブルーシートに叩き付けて脱穀を行いました。

収穫体験後は、当JAの「あっけし極みるく65」が振る舞われました。

日本航空の職員の方々にも、厚岸町の良さを知っていたいただき、今後の観光ツアーなどの企画に、大麦刈り体験なども取り入れていただければ、厚岸町酪農のPRにもつながると感じました。

令和元年8月17日(土)に、コンキリエの主催による、日本航空の社員を対象に厚岸ウイスキーや町内観光を盛り上げるツアーが開催されました。樽材に使われるミズナラ巨木の見学やウイスキー蒸溜所を見学したほか、JA鈴路太田ふれあい農園で栽培している大麦刈り取りを行いました。



盆踊りイベント各地区で開催

令和元年8月14日～16日にかけ、各地区でお盆のイベントが開催されました。

太田地区

J A 釧路太田のある、太田地区においては、「太田自治会」主催による盆踊り大会が、14日午後7時より旧公民館講堂で開催。午後8時より「太田で花火を打ち上げる会」による、花火大会が開催されました。その後、J A青年部が中心となり、講堂内でこども縁日も開催され、大人たちはビールを飲みながら夏の夜を満喫していました。



片無去地区

15日午後7時45分から片無去地区において、旧片無去小中学校体育館内で、仮装盆踊りが開催されました。



若松地区

若松地区でも若松集会所内で盆踊りや子供と大人に分かれ、アイスの早食い競争も行われました。今年は若干参加者も少なかったようです。





J.A.釧路地区女性協議会

管内女性部交流会



令和元年8月6日(火)、今年の管内女性部員交流会は釧路市パレスボウルにてボウリング大会が行われました。

ボウリングは女性部の中でもとても人気のスポーツとなつておおり、今年の部員交流会には参加したい!と、久しぶりの部員さんの参加もあり、とても嬉しかったです。

当農協からの参加者は部員さん10名で、その中から個人優勝者として大和美千代さんや準優勝の菅原京子さん、また、開催日時にちなみ、大野初恵さんも特別賞をいただき、団体賞でも寺島部長、大和さん率いるチームが優勝、菅原さんが率いるチームが準優勝と多くの賞を勝ち取り、とても盛り上りました。

昼食交流会の会場は、釧路プリンスホテル17階にある「トップオブクシロ」にてランチブッフェでした。

会場に並んでいる色とりどりで様々な種類の料理を眺め、皆さん笑顔で自分好みの料理をお皿にたくさん盛り付け、席では普段なかなか話すことのない他農協の部員さんとも交流を深めている様子でした。

ボウリング大会が予想以上に大盛り上がりでしたので、当農協女性部の行事にも盛り込みたいなと思いました。その際には是非、多くの方々のご参加をよろしくお願ひ致します☆

飼料管理について

今年産の粗飼料の給与が始まる頃です。今年の1番草の生育期間は、降雨が少なく干ばつ気味だったこともあり、農業者やコントラ作業者から「パンカーの踏み込み作業は、草が乾燥気味で踏みにくかった。」という声が聞かれました。今年の1番草サイレージは、踏圧が十分にかかっていないサイレージが一部あるかもしれません。9月以降も気温の高い日が多いことから2次発酵に注意しましょう。

1 パンカーやスタックの切り替え時には、粗飼料分析の実施を！

飼料の切り替え時は様々なトラブルが発生しやすくなります。新しい粗飼料に変わる時には、分析回数を増やし成分を正しく把握して、飼料設計に使いましょう。

2 サイレージの取り出し方

パケットで下から上にあおって取る方法は、サイレージの中の方まで空気が入るので、2次発酵(変敗)が進みます。また取り出し後、下の方に崩したまま残しておくと、その部分も2次発酵が進みます。2次発酵を抑制するため、取り出しは上から下にかき下ろすようにし、表面はなめらかに垂直に維持するなど空気の進入を抑え、より丁寧なサイレージ取り出しを行うなどサイロ管理を徹底しましょう。



写真1 取り出し面が凸凹



写真2 理想的な取り出し面
(取り出し面が垂直でなめらか)



写真3 2次発酵したサイレージ
(湯気やカビが見られる)

3 重しで乗せたタイヤを上手に活用しましょう

開封後、大面のタイヤをサイロ側面に残し、サイレージ取り出し中も空気の流入を減らす事ができます。

牧草サイレージに腐敗やカビ等を発見した場合は取り除き、安全な粗飼料を給与しましょう。



写真4 側面にタイヤ

4 飼料タンクや給餌機もチェック！

飼料タンク内の配合飼料等にカビが発生していないか確認するとともに、給餌機等の衛生状態を確認し清潔な飼料の給与に努めましょう。

ヒヤリ・ハットは、危険シグナル！ 忙しい時こそ「安全確認」省かずに！

■お問い合わせ先／普及センター東部支所 TEL.0153-65-2021



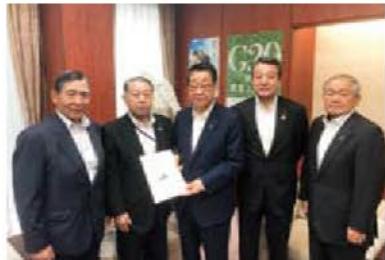
JAグループ通信

J A 北海道中央会



7月31日にJA北海道中央会と各連合会の役員にて、吉川農林水産大臣を含む農林水産省幹部職員及び道内選出与党国会議員等に対して、令和2年度国費予算概算要求に向けた要請運動を実施いたしました。「持続可能な北海道農業の確立に向けた政策提案」に基づき、農業予算の方全な確保に加え、国際貿易協定・交渉対策や労働力確保対策に向けた支援強化、各作物の需給安定対策の構築等を要請しました。また「食料・農業・農村基本計画」と「酪農及び肉用牛生産の近代化を図るための基本方針」、「経営所得安定対策の交付単価」の見直しに向けては、家族経営基盤の維持・強化の視点や生産現場の実態を踏まえた議論を進めるよう要望しました。

引き続き、JAグループ北海道の政策提案の実現と日米貿易協定交渉については、「農業経営や生産基盤に影響がないよう適切な国境措置の確保」、「北海道農業を犠牲としない毅然とした対応」を政府・与党に求め、今後も北海道の農家・組合員が安心して営農できるよう取り組んで参ります。



J A 北海道信連



地元プロ野球チーム・ファイターズのスポンサーイベントとして、7月19日、JAバンク北海道スペシャルナイターを札幌ドームで開催しました。本イベントは、昨年に引き続き2回目になります。今回は、新たにJA特産品の物販コーナーを設けた他、参加JAの女性職員から対戦チーム両監督への花束贈呈を行いました。また、中央会などとも連携して、サポートづくりに向けたPRを実施しました。



ホ ク レ ン



ホクレンと北海道日本ハムファイターズが連携して、同球団の発信力を生かして北海道農業の魅力を伝える「北海道農業応援プロジェクト」の取り組みが6月28日より開始しました。その一環として、7月13日に同球団マスコットの「ボリー」と「B☆B」が、ホクレン食と農のふれあいファーム「くるるの杜」にて、窯焼きピザを調理する体験イベントを開催し、消費者との交流を深めながら北海道産農産物のPRをしました。



J Aグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

J A 共済連北海道



7月18日に札幌・共済ホールにて「全道JA・スマサポ大会」が開催され、平成30年度普及活動で優秀な成績を収められたJA33名と、スマイルサポーター11名が登壇し表彰されました。

J A共済では、これからも「3Q訪問活動」と「あんしんチェック（保障点検活動）」の実践を通じて、組合員・地域利用者の信頼と期待に応え、「安心」と「満足」の提供に努めてまいります。



J A 北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るために、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。

このたび紙面をリニューアルし、より読みやすくさらに健康に役立つ医療・健康情報を発信しております。ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。



がんばれ!日本の農業



JAグループ JA Group <http://ja-group.jp>

第6回 理事会報告 ————— 令和元年8月20日(火)

報告事項

1. 令和元年8月上旬現在の生乳生産状況及び
7月末クミカン取引状況について

	当農協	釧路管内	全道
8月上旬	98.6%	96.3%	98.6%
累計	100.0%	98.8%	100.8%

2. 組合員の脱退について
正組合員 1名

3. 理事に対する資金の貸付に係る報告について

4. 不詳事件発生に伴う内部牽制機能の一斉点検
結果の報告について

議決事項

1. 貸付金の貸付承認について
営農資金 3件
2. 理事に対する貸付金の貸付承認について
営農資金 1件
3. 特定組合員の巡回報告について
4. 第6回 釧路太田酪農祭について
5. 新規就農の取り進めについて
6. 令和元年度 生乳汚染賠償責任保険料について
7. 固定資産の取得について
8. 不良サイレージの処理について

JAくしろおおた

9月
令和元年

行事予定

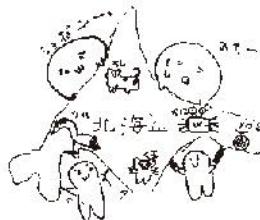
4 (水)	Aコープ特売	18 (木)	第7回 理事会予定
5 (木)	一般市場		Aコープ特売
	監事監査 (~12日)	19 (木)	一般市場
11 (水)	Aコープ特売	22 (日)	第10回 あっけし産業感謝祭
	乳牛市場	23 (月)	秋分の日
12 (木)	一般市場	25 (水)	外国人実習実施者責任者講習 (25) 釧路会場)
13 (金)	アルーダしべちゃ感謝フェア	26 (木)	国際研修協力機構(JITCO)来所
14 (土)	第6回 釧路太田酪農祭		一般市場
	農業・農村フェアinKUSHIRO (釧路大漁どんぱく)	30 (月)	育成市場
16 (月)	敬老の日		

みんなの広場

コミュニケーション



いいものいっぱい！



北海道暑過ぎます～！
私は神奈川に住んでいます！楽しい夏休みすごしています！
(ペンネーム／るーさん)

すてきなプレゼントありがとうございました！

暑い日が続いていますね。

極みるくソフト久しぶりに食べたいな～！

(ペンネーム／木彫りクマ)

暑・暑・暑～い!! 短い夏、なんとかがんばって乗り切ろう～!! 極みるくソフト食べに行きたいな。

(ペンネーム／スターティン)

8月10日孫女の子3人来て、12日は中標津のお祭り、13日には動物園と夜は焼肉、花火と、孫と楽しい日を過ごせました。14日に帰っていましたが、さすがに疲れたバアバでした。

(ペンネーム／まご大好きバアバ)

夏休みとともに暑さが戻ってきました。

短くとも、暑い夏をエンジョイしたいです。でも牛さんやお世話をする方々は大変でしょうが…。

(ペンネーム／コンサ大好き親父)

記事・写真・イラストなど 大募集!!

身近で起きた出来事やベストショット写真、JAに対するご意見・ご要望など、読者の皆様からのご応募お待ちしております。

別紙の応募用紙に氏名・住所・電話番号を記入して、JA釧路太田事務所・Aコープおおた店・ホクレン太田・尾幌スタンド・酪農支援センターにある応募箱に投函してください。

編集後記

夏の暑さもやわらぎ、季節はもう秋を迎えようとしていますが、皆さんはどうお過ごでしょうか？秋と言えば！「～の秋」！皆さんはどんな秋を思い浮かべたでしょうか？私は真っ先に「食欲の秋」が思い浮かびました。笑

今月の14日には釧路太田農協の大きな行事、酪農祭が待っています。準備は大変ですが、毎年楽しみに来て頂いている方々の為にも頑張りたいと思います！

22日には厚岸町の産業感謝祭にも出店するのでお時間のある方は農協ブースの方にも遊びに来てみてください！

広報誌「くしろおおた」では毎月皆さんからの投稿を掲載しています。皆さんからの秋を感じるような写真やコメント、その他の投稿などお待ちしていますので宜しくお願い致します。 編集担当／Y.K

JAバンクをご利用のお客さまへ

ATMなどのサービスを
一時休止させていただきます。

9/21(土)・10/19(土)・11/2(土)

休止させていただくサービス



■ JAバンクのATM



■ JAネットバンクサービス



■ コンビニ等のATM



■ デビットカードサービス

農協だより JAくしろおおた